

2020 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 NexTone
代 表 者 名 代表取締役 CEO 阿南 雅浩
(コード番号：7094 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員経営管理本部長 桃枝 宏之
(TEL：03-5766-8086)

海外事業展開に係るコンサルティング契約締結に関するお知らせ

音楽著作権管理事業者である株式会社 NexTone（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：阿南雅浩、以下「当社」）は、チャールズ・カルダス氏と海外事業展開にかかるコンサルティング契約（契約先は在英法人 38 North. Ltd）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約の背景と目的

当社は、「権利者に選ばれ、利用者から支持される著作権管理事業者となる。」という経営理念の下、公平・公正かつ透明性の高い著作権使用料の徴収・分配、権利者の裁量による著作物利用に対する迅速かつ柔軟な対応、最新のテクノロジーを活用した効率的な管理・運営によるコスト削減などを行い、管理曲数の拡大と利用促進、さらに海外徴収・演奏権市場参入などによる相乗効果の早期発現を追求することで、より強力で総合的な「著作権エージェント」となることを目指しております。

2020 年 11 月 18 日には、欧州の著作権管理事業者である SACEM・SDRM、IMPEL との間で、当社管理作品の海外利用における徴収代行契約（2021 年 4 月 1 日より開始）の締結を発表いたしました。また本日（12 月 25 日）、著作権協会国際連合（CISAC）における「Client Rights Management Entity（Client RME）」として契約を締結したことも発表いたしました（詳細は本日公表のプレスリリース「著作権協会国際連合（CISAC）Client RME 契約締結に関するお知らせ」をご参照ください）。

当社が「次代を奏でる著作権エージェント」として「デジタル」「グローバル」をキーワードに成長してゆくためには、広く海外の音楽マーケット事情などに精通しており、適切な情報提供及び分析を行えるコンサルティングが必要となります。

今回当社がコンサルティングを依頼したチャールズ・カルダス氏は、1989 年よりオーストラリアのインディーズレーベル、ショックエンタテインメントグループの CEO として活躍し、2008 年には全世界のインディーズ音源のデジタル利用にかかる契約交渉及び許諾徴収を手掛ける国際団体「Merlin」* の初代 CEO に就任しました（2019 年末に退任）。現在

は、グローバルなデジタルエンタテインメント市場における進化の次のフェイズを志向する企業の戦略アドバイザーとしてロンドンを拠点に活動しております。またカルダス氏は、2018 年と 2019 年に米国の音楽業界誌「Billboard」誌が選ぶ「世界の音楽業界に最も影響力のある 100 人 (Billboard Magazine Power 100)」に選ばれた他、イギリス、オランダ、ポルトガルなど世界各国で様々な業界賞を受賞しています。

カルダス氏が持つ、様々な経験や知見を元にしたアドバイスを得ることは、当社の今後の海外事業展開において大変大きな意義があるものと認識しております。

*Merlin はこれまでに世界 62 カ国 20,000 以上のインディーズレーベルやディストリビューターに対して 25 億米ドル以上を支払い、世界の音楽市場における「第 4 のメジャー」とも呼ばれる団体となっています。

2. 契約内容

(1) 委託概要

- ①当社の海外事業拡大のための戦略構築・企画・立案
- ②海外市場での潜在的なビジネスチャンスの紹介並びに支援

(2) 契約期間

契約期間：2020 年 11 月 1 日*より 1 年間（自動更新条項付き）

*実質的なコンサルティング開始日として双方で合意（当社においては 2020 年 12 月 2 日付で合意）した契約締結日

3. 今後の見通し

本契約が、当社グループの 2021 年 3 月期の損益状況に及ぼす影響は軽微です。

以 上

■株式会社 NexTone 会社概要

名称：株式会社 NexTone
URL：https://www.nex-tone.co.jp/
設立年月：2000 年 9 月
代表者：代表取締役 CEO 阿南 雅浩、代表取締役 COO 荒川 祐二
所在地：東京都渋谷区広尾一丁目 1 番 39 号 恵比寿プライムスクエアタワー20 階
事業内容：著作権等管理事業、キャスティング事業 等



本件に関するお問い合わせ先
株式会社 NexTone 経営企画部
ir@nex-tone.co.jp